

平成22年3月期(第64期)通期

決算説明会資料



平成22年5月18日（火）

株式会社RISE

(<http://www.rise-i.co.jp>)

JASDAQ(8836)

平成22年3月期(第64期)通期

決算概要

平成22年3月期(通期)連結業績

連結業績推移

(単位:百万円)

	平成19年3月期 通期実績	平成20年3月期 通期実績	平成21年3月期 通期実績	平成22年3月期 通期実績
売上高	17,855	15,413	6,250	2,057
営業利益	▲7,236	▲3,217	▲3,215	23
経常利益	▲9,071	▲4,182	▲3,515	49
当期純利益	▲37,404	▲5,303	▲4,399	55

平成22年3月期(通期)連結業績のポイント

❶ 黒字化の達成

過去3期連続して赤字であったが、今期黒字を達成した

❷ 売上高の構成

(実績)

・マンションおよび宅地分譲売上	1,501	
・収益不動産売買	320	
・賃料収入	230	
・フィービジネス	7	
計	2,057	(単位：百万円)

❸ 販売費及び一般管理費の減少

経費削減に努めた結果大幅な削減ができた

(販売費及び一般管理費前年同期間比：△373百万円)

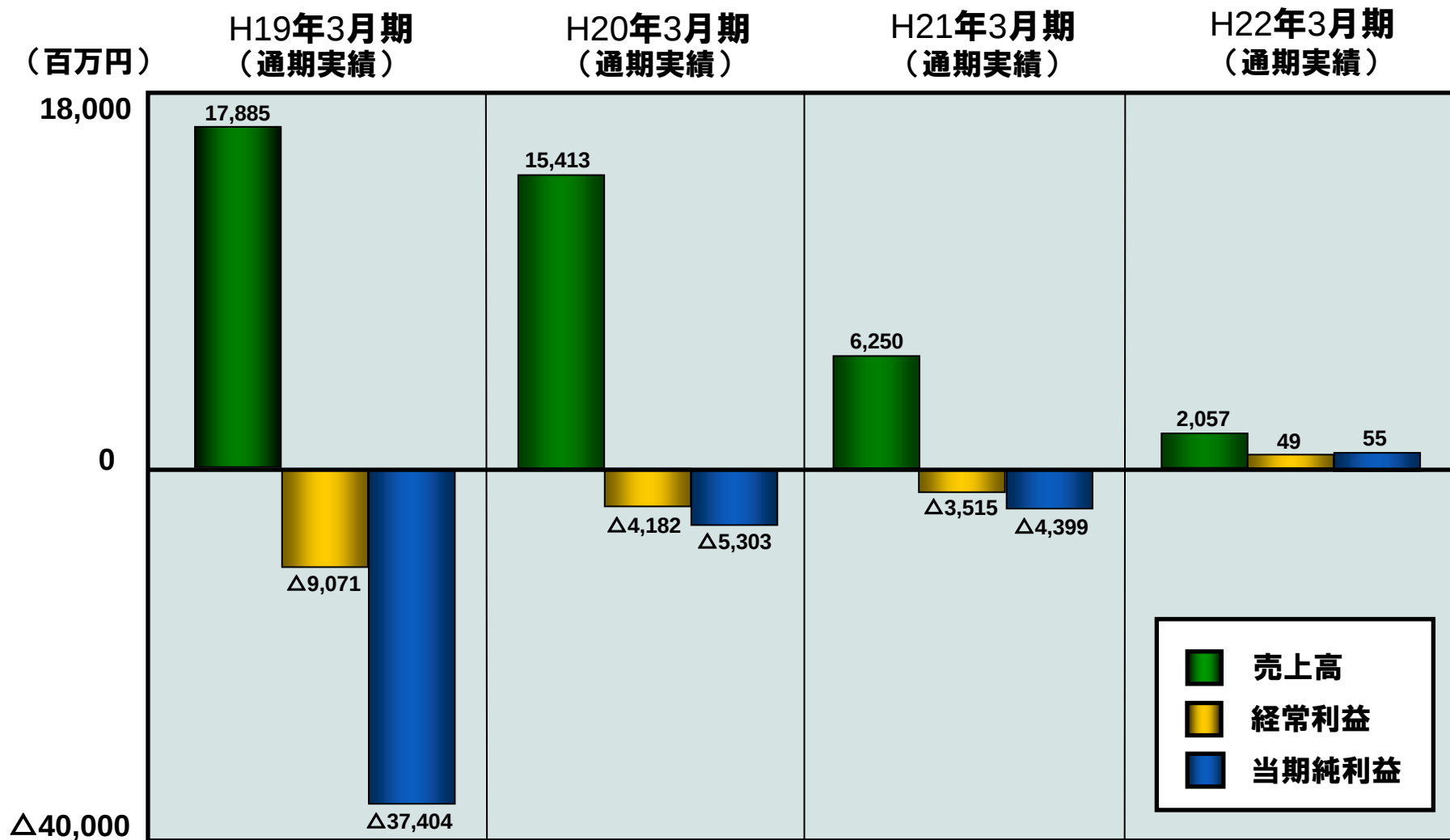
❹ 支払利息の大幅減少

有利子負債削減による支払利息が大幅に減少した

(支払利息前年同期間比：△267百万円)

平成22年3月期(通期)連結業績(グラフ)

連結業績推移



平成22年3月期(通期)連結・経費

主な経費推移

(単位：百万円)

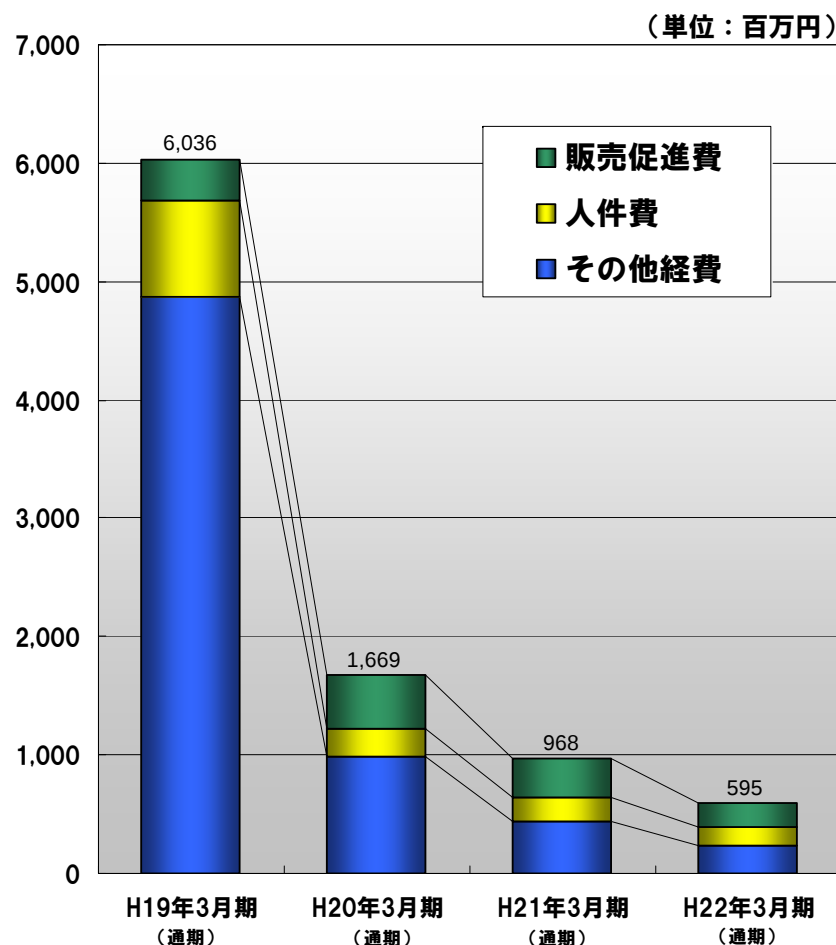
	平成19年3月期 通期実績	平成20年3月期 通期実績	平成21年3月期 通期実績	平成22年3月期 通期実績
販売促進費	348	453	327	209
人件費	817	233	203	156
(期首従業員数)	(94人)	(45人)	(13人)	(12人)
その他経費	4,870	982	437	229
販売費及び一般管理費計	6,036	1,669	968	595
支払利息	1,169	877	280	13
(期末有利子負債残高)	(37,363)	(5,383)	(934)	(473)
特別損失	26,771	1,920	945	42

平成22年3月期(通期)連結・経費(グラフ)

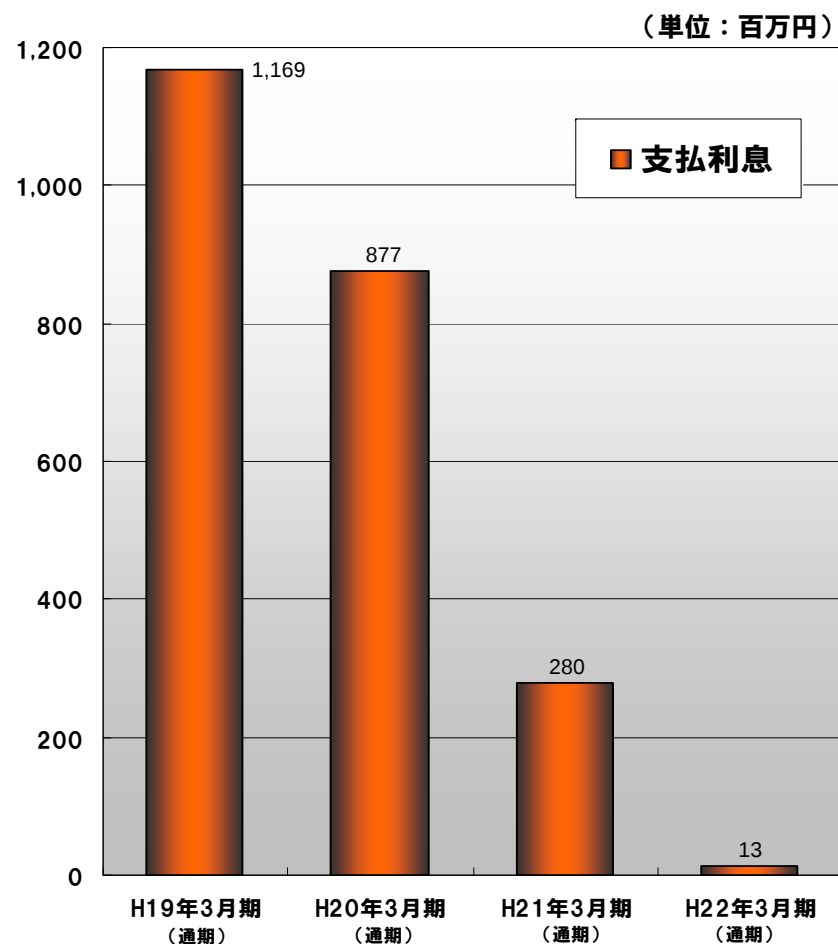


主な経費推移

【販売費及び一般管理費】



【支払利息】



平成22年3月期(通期)連結 B/S

(単位：百万円)

貸借対照表	平成21年3月期 (期末)	平成22年3月期 (期末)	増減額
流動資産	2,839	2,259	△579
現金・預金	307	1,082	775
たな卸資産	2,111	773	△1,337
営業出資金	165	165	—
その他流動資産	254	238	△16
固定資産	2,920	2,785	△135
有形固定資産	2,643	2,586	△57
投資その他の資産	277	198	△78
資産合計	5,759	5,044	△715

(単位：百万円)

貸借対照表	平成21年3月期 (期末)	平成22年3月期 (期末)	増減額
流動負債	904	536	△368
支払手形・買掛金	2	1	△1
借入金	324	14	△309
社債	136	352	216
その他	441	167	△274
固定負債	1,074	671	△402
借入金	30	16	△14
社債	442	90	△352
その他	600	565	△34
株主資本	3,780	3,836	55
負債・資本合計	5,759	5,044	△715
自己資本比率(%)	65.6	76.0	10.5

平成22年3月期(通期)連結B/Sのポイント

① 現金・預金の増加

- ・期首307百万円→1,082百万円となった(775百万円の増加)

② たな卸資産の減少

- ・期首2,111百万円→773百万円となった(1,337百万円の減少)
- ・高崎市のマンション等販売が好調に推移したことによる

③ 資産の評価損の計上なし

- ・過去に評価損を計上しており、適正に時価評価されている

④ 有利子負債の減少

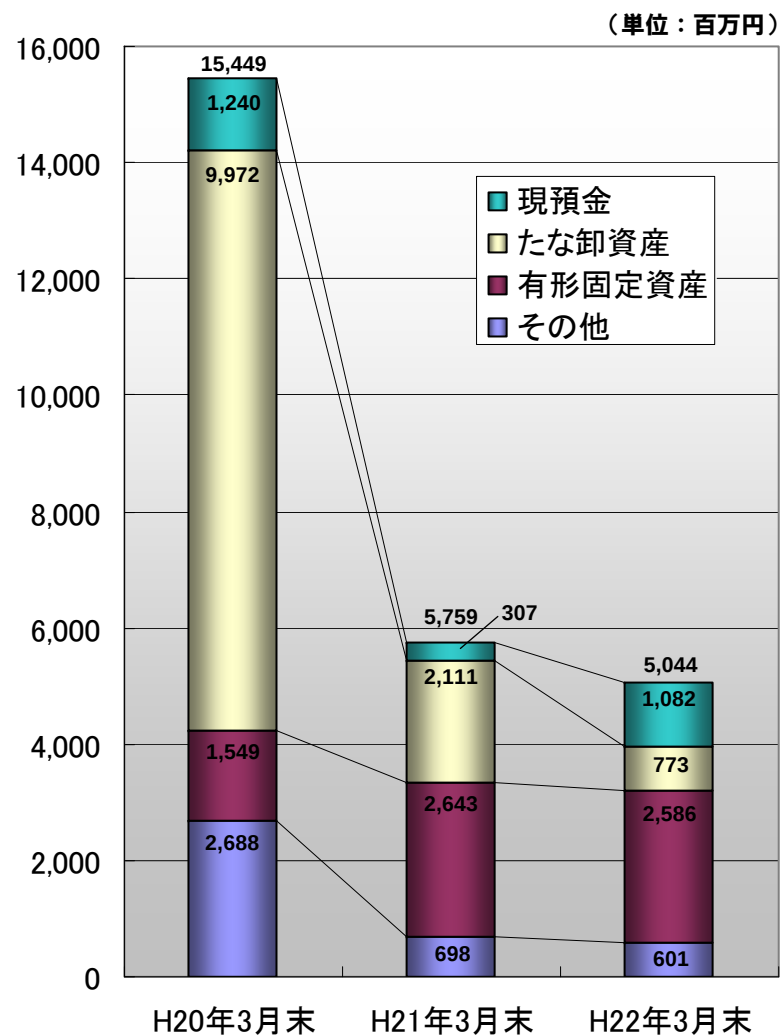
- ・期首 934百万円 → 473百万円となった(461百万円の減少)

⑤ 自己資本比率の上昇

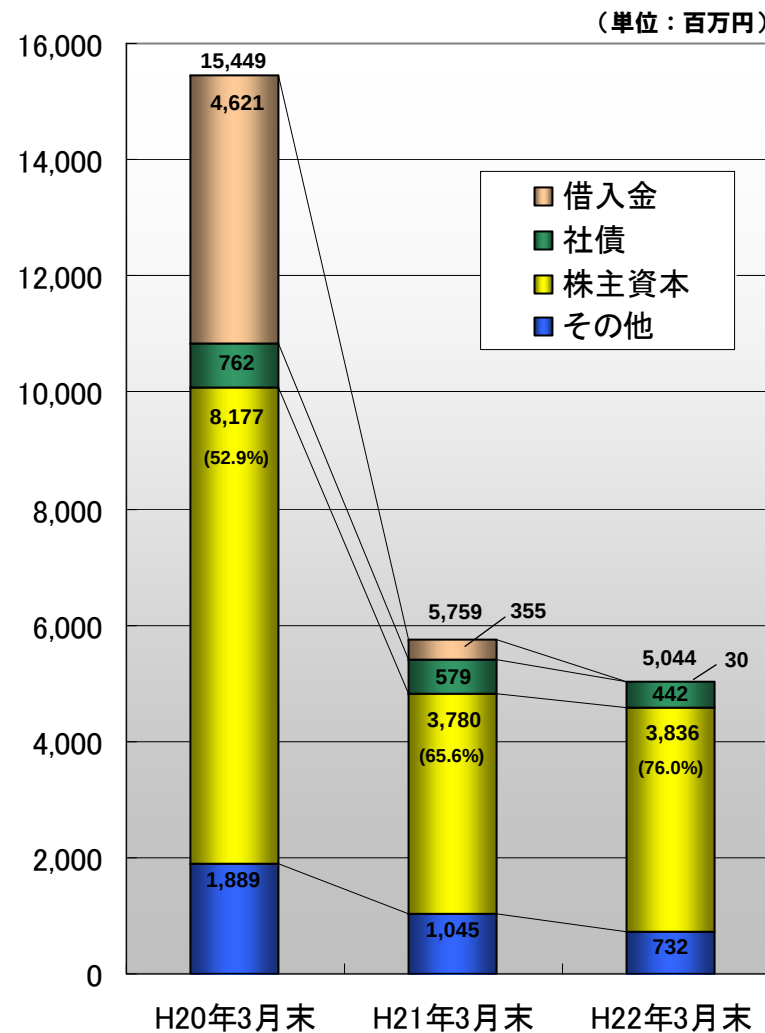
- ・期首 65.6% → 76.0%へ上昇した

平成22年3月期(通期)連結 B/S (グラフ)

資産の部



負債・資本の部



平成22年3月期(通期)連結 C/F

【キャッシュ・フローの状況】

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

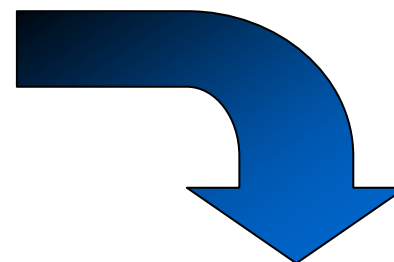
販売に伴うたな卸資産の減少(1,337百万円)等が主因

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

投資有価証券の売却による収入(34百万円)等が主因

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

長・短借入金の削減および社債償還による
有利子負債の減少(前期末比461百万円)が主因



(単位：百万円)

キャッシュ・フロー 計算書	平成21年3月期 (通期実績)	平成22年3月期 (通期実績)
営業活動による キャッシュ・フロー	2,701	1,164
投資活動による キャッシュ・フロー	808	77
財務活動による キャッシュ・フロー	△4,449	△461
現金及び現金同等物 期末残高	301	1,082

平成23年3月期(第65期)

業 績 計 画

平成23年3月期・通期計画(連結)

通期業績計画

(単位：百万円)

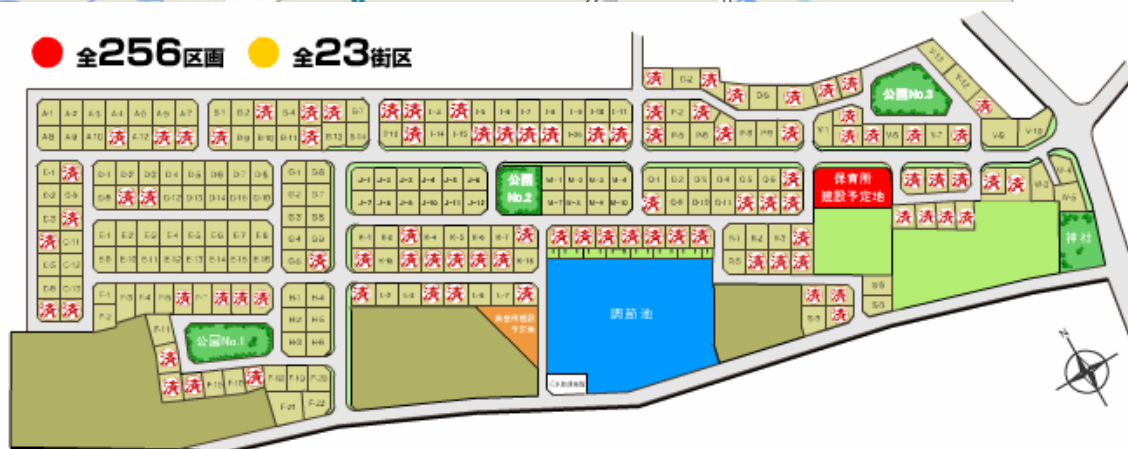
	平成23年3月期（計画）		
	上半期（計画）	下半期（計画）	通期（計画）
売上高	360	840	1,200
営業利益	▲40	70	30
経常利益	▲40	70	30
当期純利益	▲40	70	30

平成23年3月期・通期計画(連結)のポイント



ポイント

- 保有物件である福島県郡山市の宅地販売を最優先に注力
- 賃料収入で安定収益を確保
- 新規事業の立上げ
 - ・ 事業強化のための人材確保
 - ・ 情報ネットワークを利用した事業拡大(アライアンス)



株式会社RISE

注意事項

本資料は、平成22年3月期通期業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の売買を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は平成22年3月末日現在のデータ等に基づいて作成されております。本資料に掲載された意見、予測等は資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、その情報の正確性、完全性を保証し、または約束するものではありません。また今後、予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。



本資料に関するお問い合わせ先

株式会社R I S E

コーポレート統括部総務部

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台三丁目1番地2 昭栄駿河台ビル6階

TEL : 03-5283-0851 FAX : 03-5283-0850

<http://www.rise-i.co.jp>